

おおぞら放課後等デイサービス自己評価表(職員向け)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・小部屋を活用したり、テーブルの向きにて集中して遊びやすい環境を作るように工夫している ・児童の様子により足りないと感じる事もあるが、他職員との連携により補っている ・段差等もあるが使いやすいように配慮している
	②	職員の配置数は適切であるか	4	6	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	6	3	
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員がより意識できるよう周知していく ・とちのみ新聞やホームページに掲載している ・今年度はコロナウイルス感染症のため研修の機会が減ってしまったので、資料配布にて勉強している ・今年度は、コロナウイルス感染症により機会が減ってしまった。ZOOMを活用して、今度増やしていきたい
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	1	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	5	1	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談や日々の様子、ケース会議で話し合いを行い、計画に盛り込んでいる ・アセスメントツールとして、職員が種々の検査がとれるようにならなければならない ・長期休暇では、イベント等の計画を立てて、子どもたちが様々な経験ができるように工夫をしている ・室内でもラジオ体操やダンスを取り入れ、体を動かす等の支援を行っている ・職員の得意分野を活かした活動を取り入れている ・数人の職員で曜日ごとに課題を実施している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	3	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1	0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	2	0	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	2	1	

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	2	0	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1	0	
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	9	1	0	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との連絡や情報共有は密に行っている。引き続き連絡をはかっていくことが大切 ・児童発達支援センターと協力し移行支援を行っている ・年2回個別支援相談や利用時の申し送り時に、子どもの状況について共有している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	10	0	0	
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10	0	0	
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	1	0	
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	2	0	
	㉕	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	5	
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	6	1	
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	1	
	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	3	0	
保護者への説明責任等	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、心理士・言語聴覚士や担当が相談に応じている ・その都度、職員間で共有し対応を検討している ・苦情に対してすぐに対応をしているが、苦情の振り返りや改善点を職員間で共有することが必要
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	
	㉔	定期的にホームページ等で、活動概要や行事予定、業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	4	0	
	㉕	個人情報に十分注意しているか	9	1	0	
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	1	0	
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	7	0	
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議で定期的に確認、周知している ・計画に基づき実施、参加している ・学園と一緒に実施しているが今後は、おおぞら単独でも実施をしなければならない ・医師の指示書を提出してもらい、アレルギーについてはその都度確認をしている
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っているか	6	3	1	
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	3	0	
	㉛	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	0	
	㉜	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	1	0	